

08

STAGE

『ラインの黄金』 ガイナックス オペラ with コンドルズ



Photo:Yu Iwasaki

ドイツ・オペラが日本でポピュラーにならない理由はいくつかあると思うけど、豪華で分かりやすいイタリア・オペラに比べて、主題が難解なイメージは大きいと思う。アニメーション制作会社である〈ガイナックス〉が、〈あらかわパイロイト〉と組んだワーグナーの『ラインの黄金』公演は、想像以上に演出と衣装が斬新で、さすが演者のキャラが立っていた。それだけでも随分特徴的だが、今回はオペラにコンテンポラリー・ダンスを取り入れ、舞台美術のように動くコンドルズまで登場。ワーグナーは自らの作品を「未来芸術」と言ったそうだが、今作は現代における提示となっていたらう。(岡田麻美)

11月23日～25日、〈サンパール 荒川大ホール〉にて公演終了
www.gainax.co.jp/opera